

＼令和3年度は10名の隊員が活動しました！

# 地域おこし協力隊活動報告

地域おこし協力隊は、「意欲のある都市人材」を受け入れ、まちの課題解決に向けた任務に携わっていただく制度です。任務以外にも、兼業や地域活動を行ってもらいながら安平町への定住や関係人口以上の存在として定着し、地域力の維持・強化を図っていくことを目的としています。令和3年度、安平町では8名の隊員が活動を行ってきました。[問合せ 政策推進課 ☎22-2751]

子どもたちの人生の礎となる幼少期を支える「遊育」事業を担う鈴木さん。保護者や地域との連携も大切にされています。世代問わず町のみんなから「ヒーロー」のあだ名で親しまれている人気者です。

## 安平町の地域おこし協力隊 はどんなことをしているの？

あびら教育プラン  
をつくっていく！



復興支援をする！



道の駅を支える！



町の広報担当として  
情報をお届け！



今年度の遊育はガンケ山やENTRANCEを中心に遊び場運営やイベントを行い、延べ1200名以上の子どもたちが参加してくれました。地域の方の協力もあり子ども「やってみよう！」が叶う巨大ブランコやアスレチックなどを制作したのが印象的です。今後はより多くの人に参加できるように様々な場所での開催や、大人も楽しめる余白作りを行っていきます！安平に来て2年。コロナ禍で活動を制限される時もありますが、地域の方の理解を受けて柔軟に進められました。来年は協力隊最後の年、精一杯頑張ります！



鈴木宙夢 すずきひろむ

あびら教育プラン推進員  
遊びプロモーター

